

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	入居者様の避難については、実行機能障害、判断力の低下・見当職障害・記憶障害等がありスムーズに避難できる事を阻んで困難になる為、不安感をいadakazu訓練実行施行する工夫	認知症の方の生命を一人でも多く救いたい	訓練当日ホワイトボードに解りやすい単語で書き示す事により認識してもらえる様に工夫『煙を吸い込まないように口を覆うタオルを認識できる様、タオルの色をはっきりする原色の物を準備』し、短期記憶障害のある入居者様が避難訓練のある事を記憶してもらい、また、地域と連携し、理解、協力を得られるよう近隣にお声掛けし、体制を整えて行く	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。